

次期 SIP（SIP 第 3 期）課題候補に係る事前評価
（ガバニングボード（令和 5 年 1 月 2 6 日）資料 1）のうち、予算関連箇所の抜粋

1. 事前評価に係る経緯及び今後の予定

～（省略）～

FS の結果について、令和 4 年 12 月 15 日から 23 日までの間に、参考資料 1 の基本的考え方及び検討フローに基づき、ガバニングボードメンバー（課題候補ごとに 3 名以上が参加）と各 PD 候補との集中討議を実施した。

集中討議終了後、ガバニングボードメンバーより、参考資料 2 の事前評価シートに基づき、集中討議を踏まえた評価意見を提出された。

～（省略）～

今般、集中討議・再討議の結果、検討事項について検討状況を踏まえ、2. のとおり、事前評価の結果をとりまとめた。

～（省略）～

2. 事前評価の結果

事前評価は評価基準に基づき、戦略及び計画案の総合評価の観点、予算要求額の妥当性評価の観点からそれぞれ実施した。また、事前評価の結果に基づき、予算配分を決定した。

（1）評価基準

（戦略及び計画案の総合評価）

S：非常に優れている

A：優れている

B：要件を満たしている

C：要件を満たしていない

（予算要求額の妥当性評価）

S：要求額のとおり認められる

A：概ね要求額のとおり認められる

B：要求額について精査が必要である

C：要求額の一部のみ認められる

D：認められない

(2) 各課題候補の評価と予算配分

課題候補名	戦略及び計画 案の総合評価	予算要求額 の妥当性評価
1. 豊かな食が提供される持続可能なフード チェーンの構築	B	A
2. 統合型ヘルスケアシステムの構築	B	A
3. 包摂的コミュニティプラットフォームの構築	A	B
4. ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現 するプラットフォームの構築	B	B
5. 海洋安全保障プラットフォームの構築	A	A
6. スマートエネルギーマネジメントシステムの 構築	A	A
7. サーキュラーエコノミーシステムの構築	A	B
8. スマート防災ネットワークの構築	A	A
9. スマートインフラマネジメントシステムの構築	B	A
10. スマートモビリティプラットフォームの構築	A	B
11. 人協調型ロボティクスの拡大に向けた 基盤技術・ルールの整備	A	B
12. バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤 技術・ルールの整備	B	A
13. 先進的量子技術基盤の社会課題への 応用促進	A	A
14. AI・データの安全・安心 秘密計算 な利活用のための基盤技術・ AI 保護 ルールの整備 InP	B } 他のプログラム で検討	B
15. マテリアルプロセスイノベーション基盤技術 の整備	A	B